

授業科目 助産診断・技術学 I

【担当教員名】 三澤寿美	対象学年	3	対象学科	看護
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：GIO>】
妊婦と胎児およびその家族に関する助産診断、助産技術について学ぶ。

【<学習目標>又は<行動目標：SBO>】
1 妊婦と胎児およびその家族の身体的・心理的・社会的状態に関する助産診断について説明できる。
2 妊婦と胎児およびその家族の身体的・心理的・社会的状態に関する助産診断に基づいた助産技術を説明できる。
3 正常経過を逸脱した妊婦と胎児およびその家族に関する助産診断について説明できる。
4 妊娠期の保健指導を計画立案、実施できる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	妊娠期の助産診断と助産技術（1）	123	講義
2	妊娠期の助産診断と助産技術（2）	123	講義
3	妊娠期の助産診断と助産技術（3）	123	講義
4	妊娠期の助産診断と助産技術（4）	123	講義
5	妊娠期の保健指導の実際 アセスメント、計画立案、実施、評価（1）	4	グループワーク（助産学教員）
6	妊娠期の保健指導の実際 アセスメント、計画立案、実施、評価（2）	4	グループワーク（＃）
7	妊娠期の保健指導の実際 アセスメント、計画立案、実施、評価（3）	4	グループワーク・発表（＃）
8	妊娠期の保健指導の実際 アセスメント、計画立案、実施、評価（4）	4	グループワーク（＃）
9	妊娠期の保健指導の実際 アセスメント、計画立案、実施、評価（5）	4	グループワーク（＃）
10	妊娠期の保健指導の実際 アセスメント、計画立案、実施、評価（6）	4	グループワーク・発表（＃）
11	妊娠期の保健指導の実際 アセスメント、計画立案、実施、評価（7）	4	グループワーク（＃）
12	妊娠期の保健指導の実際 アセスメント、計画立案、実施、評価（8）	4	グループワーク（＃）
13	妊娠期の保健指導の実際 アセスメント、計画立案、実施、評価（9）	4	グループワーク（＃）
14	妊娠期の保健指導の実際 アセスメント、計画立案、実施、評価（10）	4	グループワーク・発表（＃）
15	試験		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	第3版 助産学体系			
	3 妊娠・分娩の生理と病態	青木康子他編	日本看護協会出版会	2002 (3200円＋税)
	6 母子の健康・生活科学	青木康子他編	日本看護協会出版会	2002 (3200円＋税)
	8 助産診断・技術学Ⅱ	青木康子他編	日本看護協会出版会	2002 (3400円＋税)
	10 助産診断・技術学Ⅳ	青木康子他編	日本看護協会出版会	2002 (3400円＋税)
	改訂第21版 最新産科学 正常編	荒木勤著	文光堂	2001 (5000円＋税)
その他の資料	改訂第21版 最新産科学 異常編	荒木勤著	文光堂	2002 (7000円＋税)
	必要に応じて提示します。			

【評価方法】 出席 10 グループワークへの参加度 30 試験 60	【履修上の留意点】 課題意識をもって主体的に学習してください。
---	------------------------------------

看護学
科
専
門